

# セ ボ ネ

マガヤ

ランティア

ネットワーク



SETAGAYA VOLUNTEER NETWORK

世田谷発！ ボランティア生活発見マガジン  
<https://www.otagaisama.or.jp/>

2020.12 No.200

今月のトピック

特集●

家庭を必要としている子どもをささえるしくみ  
～「フォスターホームサポートセンターともがき」～

まちの市民力！ ● プラスヤオヤ

● 災害ボランティアコーディネーター養成オンライン講座



イラストレーション●いわがみ綾子  
世田谷区在住のイラストレーター  
おもに書籍の装画や文芸誌の挿絵などの  
仕事をしています。  
最近インスタも始めました。  
@iwagami\_ayako

●わたしの世田谷

子どもの頃から図書室や図書館が好きだったので、中央図書館には何時間でもいられます。以前は子どもを連れて楽しむ場所、今はひとりでもほっとできる場所になっています。

## ●特集

# 家庭を必要としている子どもをささえるしくみ ～「フォスターホームサポートセンターともがき」～

世田谷区では今年度、区立の児童相談所設置をきかけ、「世田谷区社会的養育の推進計画」を策定し、社会的養育の普及・啓発などを行う「里親制度」の普及・啓発などを行う「フォスターホームサポートセンターともがき」の岩田祐一郎さんにお話をうかがいました。



写真／「SETA-OYA」ホームページより

## 子どもに適切な養育環境を

「社会的養護」という言葉を聞いたことがありますか？ 日本には虐待や経済的理由などの家庭の事情で、実家庭で暮らせなくなった18歳以下の子どもたちが約4万5千人います。このような子どもたちを公的責任で社会的に養育し、保護するとともに、家庭への支援を行うことを、「社会的養護」と言います。大きくわけて、「施設養育」（児童養護施設・乳児院など）と、「家庭養育」（里親・ファミリーホームなど）に分類されます。後者の家庭養育にあたる里親には、いくつかの種類があります。主な種類は以下の通りです。

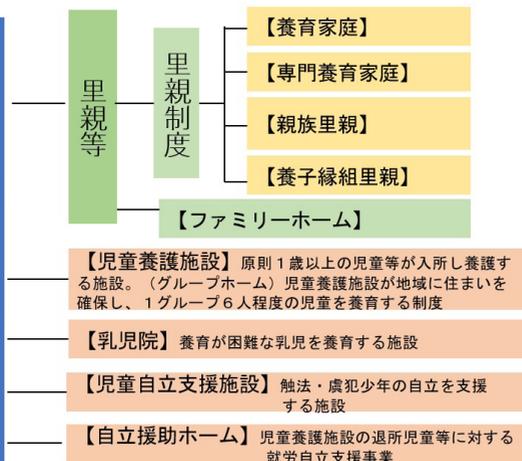
①養育家庭：様々な事情で実家庭の元で暮らせない子どもを一時的に預かり養育する。  
②専門養育家庭：被虐待児・非行などの問題を有する子ども・障害児など専門的なケアを必要とする子

どもを一定期間養育する。  
③親族里親：両親が死亡・行方不明・長期入院などにより子どもを養育できない場合に扶養義務者である親族（祖父母等）が里親となつて養育する。

④養子縁組里親：特別養子縁組によって養親になることを希望し、縁組が成立するまでの期間、里親として子どもを養育する。

里親に似た制度として「養子」があります。里親制度は児童福祉法、養子制度は民法により、法律上は別の制度です。「里親制度」は、可能な場合には子どもを実親のもとに帰すことが前提となっています。あくまで子どもを「一時的に預かる」制度です。一方で、「養子制度」は、養子縁組によって法律上の親子となるための制度です。法律上の親となれば、子どもを実親のもとに帰すことはありません。

養育対象となる子どもたちと、



施設または里親とのマッチングは児童相談所が行っています。世田谷区では「家庭養育優先の原則」に基づき、家庭養育、その中でも養育家庭を区内に増やしていこうという取り組みを進めています。

### 世田谷区の社会的養護の現状

世田谷区の社会的養護の現状について、区の児童相談支援課の職員に情報提供いただきました。

世田谷区で児童養護施設や里親のもとで暮らしている子どもたちは117人(2020年10月1日現在)。このうち、24人の子どもが里親やファミリーホームで養育されています。家庭養育の状況を割合で見ると、世田谷区は20.5%(里親等委託率という)です。

区に登録されている里親数は、養育家庭44家庭、養子縁組里親37家庭(2020年10月1日現在)。そのうち子どもの養育委託がされている家庭は4分の1程度です。

子どもにとって最適な環境での養育を最優先に考えて、様々な条件をマッチングさせる必要があります。すべての里親で子どもたちを受け入れられるわけではないことが背景にあります。

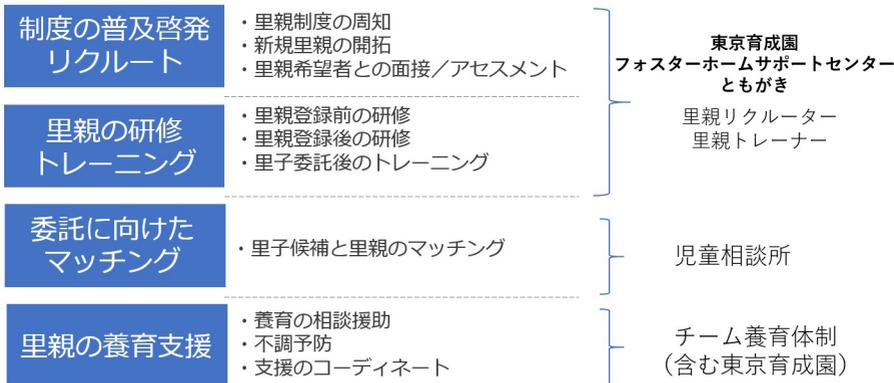
また、里親になるためには様々な条件や研修があり、誰でもすぐになれるわけではありません。では、どのようにして増やそうとしているのでしょうか。

### 「フォスターホームサポートセンターともがき」の活動

世田谷区で里親制度の普及啓発を行っているのが、フォスターリング機関と呼ばれる「フォスターホームサポートセンターともがき(以下、ともがき) (運営主体…社会福祉法人東京育成園)です。

「フォスターリング機関」とは、里親さんたちが安心して子どもたちを養育できるように、包括的なサポートを行う機関のことを指します。

## 里親包括支援（フォスタリング）事業の全体像



す。「ともがき」は区の委託を受けて2020年4月に開所し、里親制度の普及啓発や里親の研修などを行っています。

「ともがき」は、専任スタッフが4名、専門スタッフが1名、計5名で運営されています。東京育成園自体が120年超の歴史がある児童養護施設であるため、これまで施設養育で蓄積してきたノウハウを活用して事業を行っています。

また、世田谷区では、「チーム養育体制」と呼ばれる、里親が地域で孤立することなく子どもを養育できるよう、児童相談所を中心に関係機関がひとつのチームとなって養育を行っています。この体制により、里親の悩みや不安に対して、様々な専門性をもつ支援機関と相談しながら子どもを養育することができます。

岩田さんは「ここで重要なのは、里親も子どもを支援するチームの一員であるということ」と言いま

す。つまり、社会的養護の制度はあくまでも「子どものための制度」であり、子どもが欲しい大人のためではないということです。

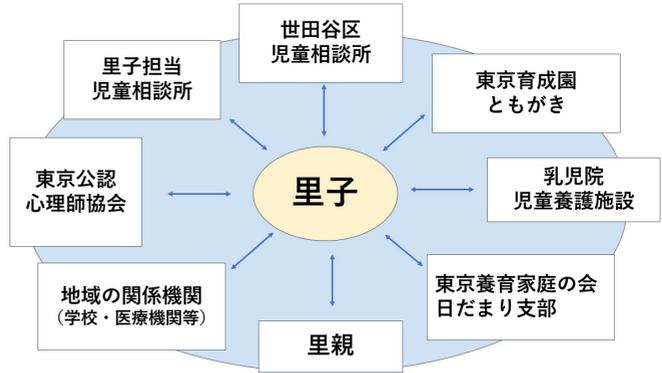
4月の開所から10月末までで、里親に関する新規の相談は49件ありました（昨年の年間総数は80件程度）。新規で1家庭が里親登録済みで、14家庭が進行中とのこと。制度説明会については、コロナの影響で4月から開催できていませんでしたが、10月にオンラインで開催。11名の参加者の中から、登録手続きにつながる方が出てきているそうです。

普及啓発の一環として、世田谷



お話をうかがった「東京育成園  
フォスターホームサポートセンターともがき」主任の岩田さん

## チームによる養育支援体制



の里親相談室「SETA-OYA」のホームページを公開しています。インタビューページに力を入れていて、里親になりたい背景や動機は多様なこともあり、個人的なことよりも里親になってからの暮らしや食卓の様子を伝えるようにし

ています。現在第1回の記事が公開されていますが、これから随時更新し、多様な家庭で子どもたちを預かっていることを伝えていきたいそうです。

子どもたちに  
「当たり前前」の生活」を

社会的養護の普及啓発に向けた課題として、岩田さんは「そもそも里親制度が知られていないこと」と言います。世田谷区が今年5月に実施した区民意識調査によると、里親制度の認知度・関心度については「聞いたことがある」が6割、関心度は4割半ばと、半数しか認知されていません。

こうしたこともあってか、里親だと知られることを憚って、里親になっても気をつかって生活している家庭が多いといえます。岩田さんは、家族にもいろいろな形態があつて当然といい、里親での養育が普通になるよう世の中の価値

観が変わってほしい、と言います。「社会的養護が必要な子どもたちは生活の場所を転々と変えることになりません。子どもの人生がぶつ切りにならないよう、つなげていくことが周りの大人の重要な役割ではないでしょうか」。

子どもたちを守ることは、私たちの未来をつくることでもあります。誰もが暮らしやすい世の中にするためにも、里親だけががんばるのではなく、私たち自身も里親制度について知り、学ぶ必要があるのではないのでしょうか。

(取材／編集委員 市川 徹)



これまでに実施した里親研修の様子。実際に子どもを養育した経験のある里親さんをお招きし、直接お話を聞ける「里親カフェ」も11月に開催されました。

農業繁盛・地域円満!

## プラスヤオヤ



# まちの 市民力!!

取材・星野弥生

●  
街の中で地域やそこで暮らす  
人たちが一緒に活動している  
団体を紹介します

ことでお互いが支え合うような、新しい形の面白い八百屋をやりたいと思っていた二人は、「無人八百屋」と「コミュニティスペース」を一緒に運営するプロジェクト「ヤオヤプラス」を思いつきます。

無人としたのは「人件費を浮かした分で農家さんにもちゃんと払いたい、と思ったんです」とあやのさん。オープンしたての今は「有人」です。通りがかりの子連れのお母さん、お年寄りなどが「何の店なんだろう?」とのぞき込み、そこから話が始まります。「一緒に

世田谷通り沿い、かつてお寿司屋さんだったお店のカウンターには寿司ネタの代わりに新鮮な野菜が並んでいます。9月末からここは「プラスヤオヤ」。  
尾辻あやのさんと笠井祐二さんは、1年半前に山梨県北杜市で農家を代わって物流、営業、PRを担い、農家を支援をしているファーマーズエイジェンシーの西川さんと知り合いました。農家が農作業以外のことを何でも一人で行うのは大変です。一方、都会での市民活動や地域活動の場となるコミュニティスペースは収益をあげにくく、資金的に行き詰まってしまう壁があります。農業と組む

になにかやりたいという人も現れているんです。それなら、4時間ずつゆるゆると店番のボランティアをして、その代わりに野菜を割引で買うというやり方も考えられそう。農家が助かり、地域が

つながります。これぞ「プラスヤオヤ」のモットー「農業繁盛、地域円満」!

今は週に3回、北杜市から野菜や平飼いの鶏の卵、野菜が練り込まれたパンなどが届きます。17時から居酒屋に。料理好きな親のもとで育った笠井さんの得意は家庭料理。食器もお寿司屋さんのものをそのまま使い、常連さんだった人たちもそのまま新しいお店に飲みにきます。

宴会場だった2階もそのまま。近所のお母さん同士の交流会、お誕生日会、おはなし会…、いろいろ使えそうです。買い物ついでに休んだり、子どもたちがごろごろしたり、人が出会う、地域のためり場に。ちなみに、夜のお店の名前は「イエローページセタガヤ」。地域に関わるあれこれを紹介できる、役に立つ「電話帳」です。私はここで出来そうなことをあれこれ思い描きながら、かぶと大きなめこを抱えて帰ったのです。

■ プラスヤオヤ 世田谷区世田谷 4-6-1  
<https://www.instagram.com/ypsetagaya/>  
<https://www.plusyaoya.com/>

オンラインで学んで、コーディネーター登録！

# 災害ボランティア コーディネーター養成 オンライン講座「基礎編」



## オンラインでも学べる！

世田谷区での震災を想定し、災害ボランティアを受け入れる仕組みを整えておくことは、区の重要な災害対策のひとつです。本講座では、区の震災対策や災害ボランティアコーディネーターについて、基礎的なことを学びます。

## 災害ボランティアコーディネーターとは

世田谷区が大地震などで被災した時に、元の生活に戻るために支援を必要とする被災者と災害ボランティアをマッチングし、災害ボランティアの活動の調整役をつとめます。

## 講座の内容

- 【第1部】世田谷区の被害想定と震災対策（6分）
- 【第2部】世田谷区の災害ボランティア受入体制（14分）
- 【第3部】コーディネーターの活動（16分）

## 災害を「みんなで乗り越える」

未曾有の災害はいつ起きるかわかりません。災害に強い世田谷区を目指すには、みなさん一人ひとりの力が必要です。動画をご視聴後、ぜひコーディネーター登録、災害ボランティアの登録をお願いします！

### ご視聴・登録はこちらから！

YouTube  
「せたがや災害ボランティアセンター公式チャンネル」

せたがや災害ボランティアセンター 🔍



全講座に  
字幕があり、  
図やイラストで  
分かりやすく解説！

せたがや災害ボランティアセンター  
<https://otagaisama.or.jp/saigai/>



# おたがいさま

## ご相談ください

### 個別のサポートを必要としている方、ご相談ください

世田谷ボランティア協会では、ボランティアの力を必要としている方と、ボランティアをおつなぎする橋渡しをしています。新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、人と会ったり、集まったりすることが難しい状況ではありますが、困りごとを抱えていたり、どこに連絡したら問題を解決できる

### 個別の学習支援を必要としている方、ご相談ください

世田谷ボランティア協会では、「発達障がいや学習障がいの傾向があったり、不登校の経験があり、学習の理解の面で苦労をしている」勉強に向き合うことが苦手。学校の授業についていけない」などの相談を受け、小学生〜高校生の個別の学習支援に取り組みボランティアさんをお探しして紹介しています。

のかわからないという方は、お電話でご相談ください。

電話でお話ししながら、どんな方法がありそうか、一緒に考えます。

●問合せ／世田谷ボランティアセンター  
TEL 5712・5101

現在は、新型コロナウイルス感染防止のため、オンラインでの学習支援にも取り組んでいます。勉強への気持ちや、学ぶポイントなど、本人のペースや特徴を尊重してやっていきます。お気軽にご相談ください。

●問合せ／世田谷ボランティアセンター 担当 高居・青木  
TEL 5712・5101  
takai@otagaisama.or.jp

## ボランティア求む

### 東 インドネシア出身の姉弟と遊んでくれるボランティア募集

玉川地域に住むインドネシア出身のご家族が、3歳（女の子）と2歳（男の子）のお子さんと遊んでくれるボランティアを探しています。お母さんがもうすぐ出産でなかなか動けないため、公園や家で一緒に遊んでくれるとうれしいです。お子さんたちは日本語が話します。お姉ちゃんはお絵がきが大好き、弟はちよっと人見知りですが、明るく元気いっぱいの二人です。詳細はお問合せください。

●日時／平日の昼間、曜日、時間等は応相談  
●場所／自宅（上野毛）や近くの公園など  
●条件／子ども好きの人（子育て経験のある方、保育の勉強をしている方など）  
●問合せ／玉川ボランティアビューロー  
TEL 3707・3528  
tanabora@otagaisama.or.jp

### おもちやを拭いてくださる方を探しています

梅丘にお住まいの重度障害のあるお子さんの使ったおもちやを拭いてくださる方を探しています。おもちやが好きで、よく舐めてしまい、唾液に埃がついたりしておもちやが汚れてしまいます。ほっておくとカビが生えたりして、それをなめると病気になるてしまう可能性があるため、毎日拭く必要があります。おもちやを水拭きして、消毒液を吹きかける難しくない作業です。

週一回からでも、定期的に来てくださる方を探しています。  
●日時／日中の時間。曜日、時間 応相談  
●場所／梅丘一丁目のご自宅  
●募集人数 数名  
●条件／女性  
●問合せ／世田谷ボランティアセンター 担当 鈴木  
TEL 5712・5101  
suzuki@otagaisama.or.jp

## 世 自宅と小学校間の送り迎えボランティア募集

をお待ちしています。

上町駅近くに住む小学校6年生の男の子の登下校に同行してくれる方を探しています。男の子は学校に行きたい気持ちはありませんが、事情があり毎日朝から行くのがむずかしい。定時外の登下校をしています。定時は生徒だけの登下校は認められていないので、サポートが必要です。親御さんは仕事が多いため送迎にはほとんどかかれませんが、約10分の道のりを、おしゃべりをしながら歩いてください。週に1回、送迎どちらだけでもかまいません。ご連絡

## 「かがやく目」の活動を引きついでくださる方を探しています

2000年10月に、区立桜丘中学校の同窓会のメンバーが中心になり、昆虫採取などの自然体験、ペーゴマなどの昔遊び体験を経営エリアの子どもたちを中心に長く活動してきました。小学校への出前授業、地域の祭りへの出店、公園での花壇づくりなどを事業としてきました。

器材など、長年の活動で積み重ねてきたものがあります。その関係を引きついで、引き続き地域で活動を続けてくれる人(グループ)を探しています。関心のある方はお気軽にお問い合わせください。ご応募お待ちしております。

●問合せ/かがやく目 担当 田中

TEL 3429-4884  
tanakay@tataraon.ne.jp  
<http://kagayakume.web.fc2.com/>

## 有償スタッフ募集

### 障害者の移動支援従事者募集中

知的障害者の移動支援を担う人が少なく、サービスを受けられないケースが増えています。東京都が実施する知的障害者の移動支援研修または初任者研修以上を持っているに従事できます。本事業所は世田谷区内に居住している障害者の移動支援を行っている非営利団体です。詳細はお問合せください。

●日時/随時  
●場所/屋外の散歩、施設間の移動など

●交通/利用者宅への直行直帰が原則  
●条件/知的障害者移動支援研修または初任者研修終了、交通費は全額支給  
●問合せ/特定非営利活動法人ソニーシャルケア清和会 NPOわかば 担当 辻本

TEL 5712-5185  
npowakaba@kaigo-wakaba.jp  
<http://www.kaigo-wakaba.jp/>

### 身体に麻痺がある男性の介助を下さるヘルパーを探します

私は現在43歳(男性)です。25年前に交通事故に遭い、高次脳機能障害があり、身体と言語に麻痺があります。毎週月曜日の18〜20時に食事と着替えの介助をお願いしたいです。話すことがむずかしいですが、タイピングとボイスチェンジャーで会話ができます。ヘルパー事業所と契約をしていただ

きますので、有資格者の方をお願いします。

●日時/毎週月曜日の18〜20時  
●場所/自宅(世田谷区野沢)  
●交通/三軒茶屋駅徒歩20分  
●条件/男女不問  
●問合せ/黒田(本人)  
kuro-chan.0203@ezweb.ne.jp

# 講座・その他・募集

## 東 せたがやチャイルドライン オンライン公開講座

この講座は「せたがやチャイルドライン第25期受け手養成講座」の一部ですが、どなたでもご参加いただけます。

②12月19日(土) 15時〜17時  
ワーク・講座「違いを知る、私を知る」

12月はオンラインによるワークを通じて、子どもの気持ちを寄り添うことを学んだり自分自身を知る機会になります。ぜひご参加ください。詳細はホームページをご覧ください。(要事前申込)

- 日時・テーマ・講師／  
①12月5日(土) 15時〜17時  
ワーク・講義「子どものことばに、ふれてみる」
- 日時・テーマ・講師／  
②12月19日(土) 15時〜17時  
ワーク・講座「違いを知る、私を知る」
- 開催方法／WEB会議ツール「Zoom」を使用して実施
- 参加費／1講座2000円
- 申込み／メールで申込み
- 問合せ／せたがやチャイルドライン事務局

佐藤 由美子(せたがやチャイルドライン支え手)

TEL 5712・5101  
childline@otagaisana.or.jp  
https://www.otagaisana.or.jp/

## 東 NPO・市民活動相談

世田谷ボランティア協会では、ボランティアグループ・任意団体の立ち上げや運営に関する相談や、NPO法人の設立も含めたNPO・市民活動に関する基礎的な個別相談にも応じています。グループの運営に悩んでいる、助成金情報を知りたい、NPOって何? など、いろいろなご相談

を受けています。すでに活動している方も、これから何か始めたい方も、個人・団体問わず相談可能です。まずはお電話でお問合せください。(相談無料、事前予約制)

●問合せ／世田谷ボランティアセンター 担当 大垣内・宮崎

TEL 5712・5101

## 東 ヒューマンライブラリー入門講座

ヒューマンライブラリー(HL)は、障がい者LGBT、難病依存症、外国人など偏見や誤解を受けやすい人が「本」になり、少人数の一般読者の方に人生話を自己開示する対話イベントです。相互理解を深め偏見を低減するイベントとして、国内各地や世界中で実践されています。この講座は、HLについて詳しく知りたい方、開催してみたい方などを対象にした入門講座です。

●場所／世田谷ボランティアセンター

●交通／三軒茶屋駅徒歩12分

●参加費／500円(資料代)

●募集人数／3人まで

●申込み／氏名、お仕事、住所、連絡先を明記してメールでお申し込みください。(事前申込制)

●問合せ／東京ヒューマンライブラリー協会 担当 坪井

090・4751・6942  
tsuboi912@gmail.com  
http://tokyo-humanlibrary.com

●日時／12月20日(日) 14時〜16時

## 小 代田ビューロー「近所カフェ」クリスマス演奏会を楽しみましょう

気がつけばもう年末。クリスマスもすぐそこです。12月の「近所カフェ」は特別バージョン。例年のようなクリスマスパーティーは開催できませんが、少しだけクリスマス気分を感じられる近所カフェです。3組の演奏者を迎えてクリスマスを感じる音楽を弾いていただきます。クリスマス気分を一緒に感じに来ませんか。

●場所／代田ボランティアビューロー 2階(階段のみ)

●交通／世田谷代田駅すぐ

●参加費／100円

●定員／10名

●条件／マスク着用、事前申込制

●申込み／電話またはメールで。メールの場合、件名「クリスマス演奏会」、参加希望回、氏名住所、電話番号を明記

●問合せ／代田ボランティアビューロー

TEL 3419・4545  
dalabora@otagaisana.or.jp

●日時／12月19日(土)

1回目 13時15分〜13時45分  
2回目 14時15分〜14時45分  
3回目 15時15分〜15時45分

上記掲載記事は 11月 24日時点の情報です。変更となる場合がありますので、詳細は問合せ先へご確認ください。

## 東 バザー提供品受け取り一時休止のご案内

いつもバザー品のご提供にご協力いただき、ありがとうございます。ごさいませ。

現在、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、バザーを休止しております。そのため、バザーの物品提供の受付（持ち込み及び宅急便などの郵送）を当面の間、休止とさせていただきます。ご理解

解ご協力のほど、よろしくお願ひします。

※次回のバザーの開催は未定です。再開が決まり次第お知らせいたします。

●問合せ／世田谷ボランティア協会  
TEL 5712・5101

## 第8回エクセレントNPO大賞

本賞は、質の向上をめざし、自己評価を行いながら改善につとめる非営利組織を応援し、その活動が社会に「見える化」することを目的としています。コロナ禍の中、様々な困難や課題に直面し、大変なご苦労のなかで活動をされている団体も少なくないように存じます。今年はコロナ対応チャレンジ賞を特別に設けました。通常の評価基準数を半分に以下にして、ハードルを低くしてありますので、初めての方でもチャレンジしやすくなっています。詳細はホームページをご覧ください。

NPOなどの民間非営利組織（法人格の有無は不問）  
●賞の構成／

①エクセレントNPO大賞／賞状、賞金50万円、毎日新聞特集記事で紹介

②部門賞／市民賞、課題解決力賞、組織力賞（いずれも賞状、賞金30万円の授与）

③チャレンジ賞／コロナ対応チャレンジ賞（賞状、賞金10万円）

●申込み締切／12月11日（金）必着

●問合せ／「エクセレントNPO」を

めざそう市民会議（言論NPO内）

TEL 3527・3972

http://www.excellent-npo.net  
enpo@genon-npo.net

●対象／国内外の社会貢献を目的にした市民による日本国内の

## 第6回 企業ボランティア・アワード

都内にある企業で働きながら非営利団体でボランティアしている人たち（企業ボランティア）の貢献を讃え、その活動を表彰する『企業ボランティア・アワード』を実施します。たくさんのご応募お待ちしています！

●応募資格／①従業員5名以上が非営利団体でボランティアしている都内の企業、またはその従業員のボランティアグループ

②上記①の企業ボランティアが活動している非営利団体（NPO、福祉施設、教育機関、公共団体等）活動の規模や継続年数は不問。

●応募資格／①従業員5名以上が非営利団体でボランティアしている都内の企業、またはその従業員のボランティアグループ

②上記①の企業ボランティアが活動している非営利団体（NPO、福祉施設、教育機関、公共団体等）活動の規模や継続年数は不問。

●選考基準／①従業員が主体的に活動している。②コミュニティや非営利団体のニーズに対応している。③企業で働いている人たちが参加しやすい。④企業のリソースや従業員のアイデアが活用されている。

●応募締切／12月18日（金）正午

●発表／2021年1月22日（金）

●応募方法／ホームページからお申込みください。

●問合せ／東京ボランティア・市民活動センター（企業担当）

TEL 6265・0272

https://www.tvac.or.jp/kyo/

## ボランティア保険 新年度料金改定のお知らせ

2021年度のボランティア保険について一部改定となりますので、お知らせいたします。次年度（4月以降適用分）の加入手続きの際はご注意ください。

●変更内容／

①Aプラン（基本コース）の保険料の引き上げ

【現行】300円

【変更後】350円

②基本コースAプラン以外の補償金額変更

※詳細はお問合せください。

※新型コロナウイルスの補償については、2021年も引き続き補償可能となります。

●問合せ／世田谷ボランティア協会

TEL 5712・5101

## 世田谷ボランティア協会の活動・支援拠点

### ●「市民が主役」のボランティア活動の拠点●

- 世田谷ボランティアセンター 〒154-0002 下馬2-20-14 TEL (5712)5101 FAX (3410)3811
- 梅丘ボランティアビューロー 〒154-0022 梅丘1-8-9 TEL (3420)2520 FAX (3706)2854
- 代田ボランティアビューロー 〒155-0033 代田2-20-6 TEL (3419)4545 FAX (3412)3210
- 玉川ボランティアビューロー 〒158-0094 玉川2-1-15 TEL (3707)3528 FAX (3708)3058
- 砧ボランティアビューロー準備室 〒157-0066 成城6-3-10 TEL (6411)4007 FAX (6411)5888

### ●いのちを大切にするとこ「ふらっと」&「with」です●

- ケアセンター「ふらっと」 〒154-0002 下馬2-20-14 TEL (5712)5105 FAX (3410)3813
- ケアセンター「with」 〒154-0002 下馬3-22-13サザン三軒茶屋1F TEL (6805)4715 FAX (6805)4718

### ●くらしを紡ぎ、わかちあう「結」と「連」●

- ケア相談センター結(ゆい) 〒154-0002 下馬3-22-13サザン三軒茶屋2F TEL (5433)2830 FAX (6383)2156
- ケアステーション連(れん) 〒154-0002 下馬3-22-13サザン三軒茶屋2F TEL (6805)4716 FAX (6805)4718

### ●障がいにとまなう「困った!」を話せるところ●

- 地域障害者相談支援センター ぽーとせたがや 〒154-0002 下馬3-22-13サザン三軒茶屋2F TEL (6804)0405

### ●でんわだから、はなせるネ! 18さいまでのこどもせんようでんわ●

- せたがやチャイルドライン こどもせんようでんわ TEL (3412)4747 0120-99-7777(フリーダイヤル)  
\*事務局は世田谷ボランティアセンターにあります

## 拠点は今… 今月のおススメ!

### ◆センター&ビューローより

今年はボランティア募集すると、比較的すぐに「やります!」と手があがるが多かったように感じます。最近ではNPO団体からのご相談が増えています。コロナ禍での悩みやこれからのこと、一緒に考えます。

### ◆ふらっと& withより

今年はコロナ禍でドタバタ過ぎていきましたが、それでもハロウィン・クリスマスとイベント事は欠かせません。今月は少しでもコロナ以外のことを思い浮かべながら笑って楽しく過ごしたいと思います。

### ◆結・連より

介助を必要としている人がいます! 世田谷を走り回っています。ヘルパー募集継続中です!

### ◆チャイルドラインより

オンライン公開講座は単発でもご参加いただけます。12/5「子どものことばに、ふれてみる」、12/19「違いを知る、私を知る」どちらもワークです。今からでも申込できます。ぜひご参加ください。

■祝!セボネ200号。コツコツと地道に発信を続けていきます。これからもご愛読よろしくお祈りします。

■「オンライン」を使つての会議や講座、研修など、さまざまなチャレンジをした1年でした。「想像していたよりも意外とみんなでいろんな話を共有することができ、面白かった」「でも対面が一番なことも確認しました」との感想。早くマスクをはずして気兼ねなくおしゃべりできる日がくることを願っています。(み)

- 発行  
社会福祉法人  
世田谷ボランティア協会  
〒154-0002  
世田谷区下馬2-20-14  
TEL 03-5712-5101  
FAX 03-3410-3811
- E-MAIL  
setabora@otagaisama.or.jp
- ホームページ  
<https://www.otagaisama.or.jp/>
- 発行人  
横山 康博

